



—All for dreams

## 決算説明会

2009年3月期 第3四半期

日本電産株式会社

2009年1月29日

—注意事項—

本プレゼンテーション及び引き続き行われる質疑応答の際の回答には、将来に関する見直し、期待、判断、計画あるいは戦略が含まれています。この将来予測に基づく記載や発言は、為替変動、製品に対する需要変動、各種モータの開発・生産能力、関係会社の業績及びその他のリスクや不確定要素を含みます。本プレゼンテーション及び引き続き行われる質疑応答の際の回答に含まれる全ての将来的予測に基づく記載や発言は、プレゼンテーションの日に入手可能な情報に基づいており、私達は、このような将来予測に基づく記載や発言を更新する義務を負いません。また、この記載や発言は、将来の実績を保証するものではなく、実際の結果が、私達の現在の期待とは、実体的に異なる場合があります。このような違いには、多数の要素が原因となり得ます。

1

## 第3四半期決算のポイント



- 第2四半期までの経営環境が11月中旬より一変。短期間での**急激な減産を伴う減収**により、9ヶ月累計業績は**前年同期比減収減益**。
- グループ全体に**非常事態宣言**を発動、固定費・変動費削減、在庫圧縮等緊急対応を実施。一方、需要回帰時に備えた**収益倍増体制**への強化策を踏まえ、**WPRプロジェクト**を始動。
- 通期連結業績は、昨年末の**修正後業績予想値達成**に向けて経営力を出しきり総力で挑む。

2

## 連結決算業績(前年同期比較)

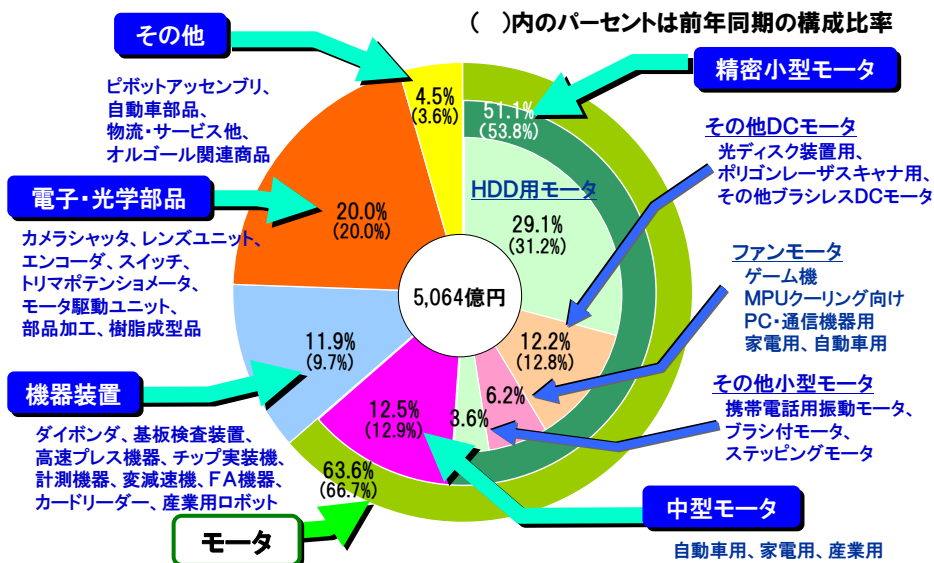


(単位:百万円)	07年度3Q (9ヶ月累計)	08年度3Q (9ヶ月累計)	増減	FY08見込 (通期)
売上高	549,221	506,406	-7.8%	630,000
営業利益 (営業利益率)	57,537 (10.5%)	50,816 (10.0%)	-11.7%	55,000 (8.7%)
税引前利益	54,115	41,303	-23.7%	43,000
当期利益	34,303	23,063	-32.8%	28,000
一株利益(円)	236.73	159.42	-32.7%	194.01
対米ドル為替レート				
平均...	117.28円	102.84円	-12.3%	
期末...	114.15円	91.03円	-20.3%	90.00円

※20ページに記載の「光ピックアップ事業の廃止に伴う財務諸表の組替えについて」にご留意ください。

3

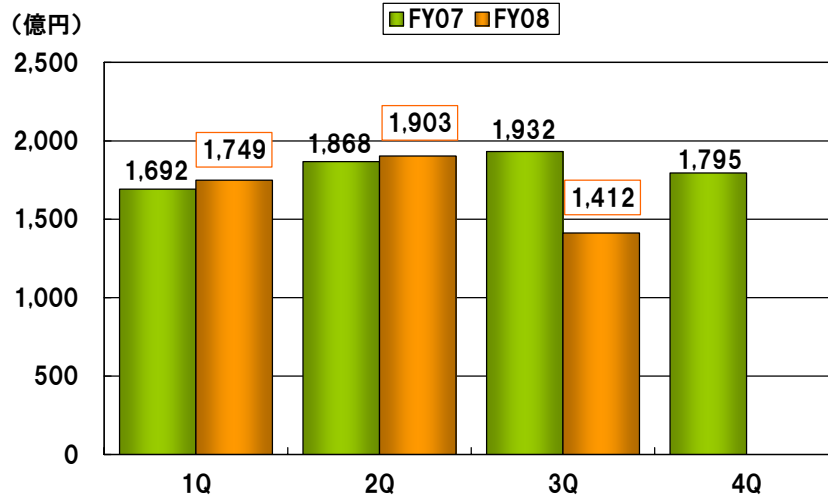
## 事業区分別売上構成(9ヶ月累計)



※20ページに記載の「光ピックアップ事業の廃止に伴う財務諸表の組替えについて」にご留意ください。

4

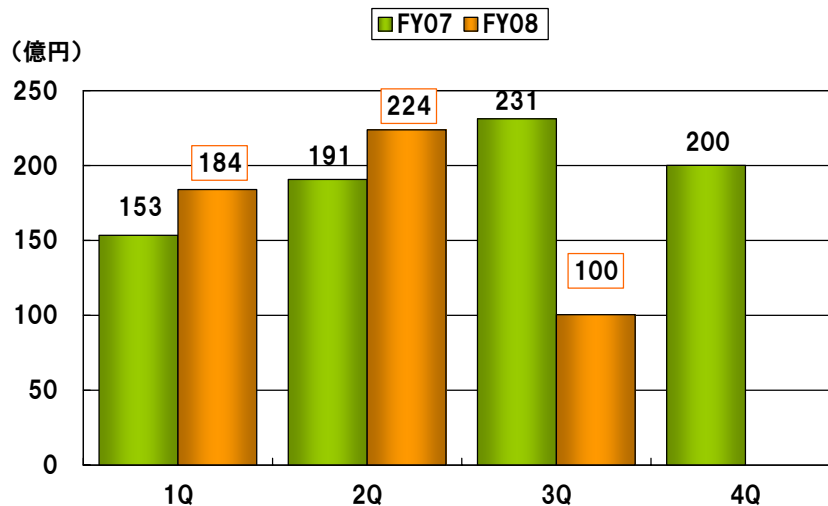
## 売上高の推移(四半期別)



※20ページに記載の「光ピックアップ事業の廃止に伴う財務諸表の組替えについて」にご留意ください。

5

## 営業利益の推移(四半期別)



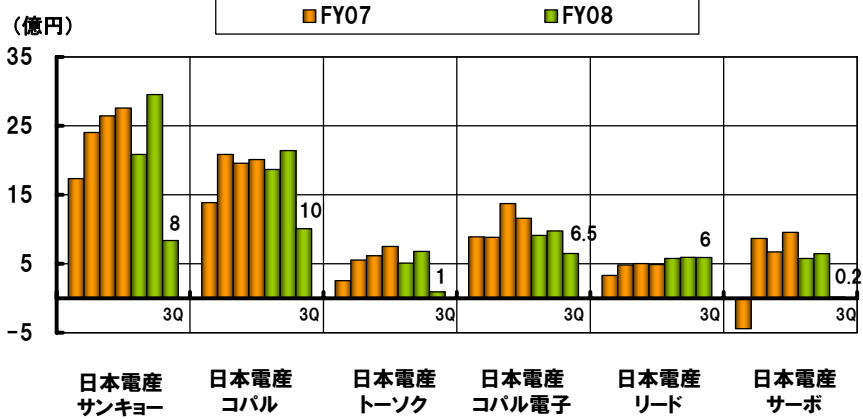
※20ページに記載の「光ピックアップ事業の廃止に伴う財務諸表の組替えについて」にご留意ください。

6

# 上場グループ企業の業績



## <四半期別営業利益の推移>



※上記は国内会計基準に基づいて発表された業績数値です。  
 ※20ページに記載の「光ピックアップ事業の廃止に伴う財務諸表の組替えについて」にご留意ください。

# グループ対応方針

# WPRプロジェクトを始動

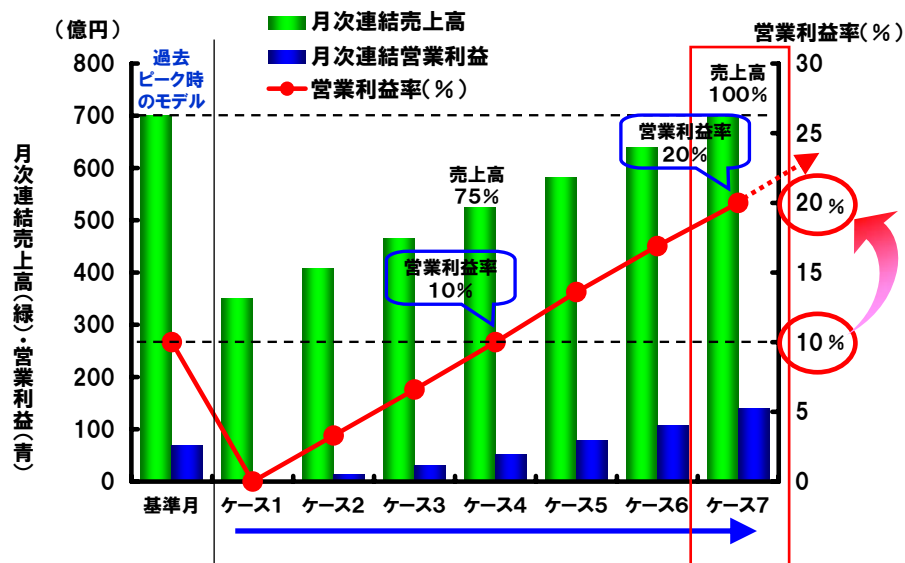


**WPR = ダブル・プロフィット・レシオ  
(利益率倍増)**

1. 未曾有の大不況を**経営体質改革の絶好のチャンス**と捉え**グループ全体の収益構造の革新的改善**。
2. 今期ピーク時の**連結売上高が半減しても、完全黒字化**できる収益構造に転換。
3. 連結売上高が**ピーク時水準に回復した時、グループ連結営業利益率は倍増を達成する**収益構造を実現。  
(売上高が75%まで戻ればピーク時の利益率を達成)

9

# WPRプロジェクトのガイドライン



10

# グリーン・ニューディール時代とは



4つのキーワード

## 省エネ・エコ・軽薄短小・ハーフプライス

- ①省エネ : エネルギー効率の改善、より低燃費へ
- ②エコ : より環境に優しい製品開発へ
- ③軽薄短小 : 小型化・薄型化の一層の進展へ
- ④ハーフプライス : 全ての製品が半値の時代へ

## 本格的なブラシレスモータ時代の幕開け

従来のACモータ、ブラシ付きモータの置き換えが加速

11

# Nidec のブラシレスモータ技術



### 車載用モータの実例

- ◆ デュアルクラッチ用モータ

モータ全長を1/4縮小  
出力7%アップ



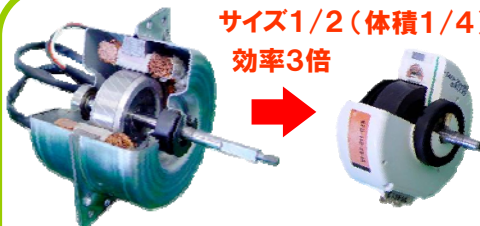
従来品

当社最新モータ

### デジタル家電向けの実例

- ◆ エアコン用モータ

小型化  
静音化  
省材料



従来のACモータ

最新のDCブラシレスモータ

12

## グループ企業・業績ハイライト

日本電産サンキョー(株)  
 日本電産コパル(株)  
 日本電産コパル電子(株)  
 日本電産リード(株)  
 日本電産トーソク(株)  
 日本電産サーボ(株)

13

Sankyo  
 -All for dreams

## 第3四半期決算ハイライト

### 1. 決算の概要

	通期見通し	第3四半期累計 (2008.4.1~12.31)
売上高	1,000億円	832億円
営業利益	60億円	59億円
経常利益	45億円	43億円
当期純利益	20億円	21億円

(ポイント)

- 光ピックアップ事業廃止
- ステッピングモータの需要減少
- レンズアクチュエータの増収
- 液晶ガラス基板搬送用ロボットの増収

### 2. 来期に向けた収益改善と成長展開(WPRの完全実施)

**売上:** ① 高付加価値製品への転換

モータ単体から制御付モータ駆動ユニットを増強

② モバイル関連製品の強化

**原価:** 部品事業のコスト形成力改革(売上半分でも黒字化)

**固定費:** ① 海外生産工区再編による固定構造改革

② 小さな本社の実現と開発体制の強化

日本電産サンキョー株式会社

14

## 第3四半期決算ハイライト

### 1. 決算概要

#### 【ポイント】

- ▶ デジカメ・携帯市場向け光学機器製品の減少
  - 新規格一眼レフカメラ用シャッター、携帯カメラ用超薄型・小型シャッターの量産体制完了
- ▶ モータ関連製品は堅調に推移

(単位:百万円)	通期見通し	第3四半期累計 (2008.4.1~12.31)
売上高	75,000	63,300
営業利益	5,000	5,016
経常利益	4,800	4,889
当期純利益	3,000	3,080

### 2. 来期に向けた事業戦略(良いものを早く安く!)

- ▶ スリー新戦略(DSC・携帯に加え、ECO、健康、安全をキーワードに新事業創出)
  - 固有技術をフル活用(光学、精密部品、超小型アクチュエータ、認識技術で差別化)  
Ex.セキュリティー(ホーム、オフィス、ネットワーク)、省エネ、医療器分野
- ▶ 企業体質強化: 急ピッチで戦う組織を再編成
  - ① 拠点のスリム化・弾力化、② キャッシュフロー重視の経営(現金回帰)、③ 省力化・合理化の強力推進で生産革新加速(タイ・ベトナム・中国)
  - 体質・構造改革によるコスト競争力の抜本強化

日本電産コパル株式会社

15

## 第3四半期決算ハイライト

	通期見通し	3Q累計	進捗率
売上高	290.0 億円	228.0 億円	78.6%
営業利益	26.5 億円	25.3 億円	95.7%
経常利益	24.0 億円	23.9 億円	99.8%
当期純利益	14.0 億円	13.4 億円	96.4%

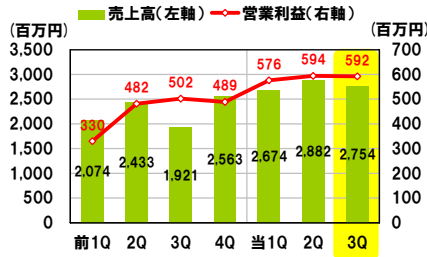
**3Q業績** 売上高71.3億円 前年同期比△21%。  
遊技機器向けが前年同期比△28%だが、好調は維持。  
新規事業領域品は売上拡大。

- 今後の展開**
- ◆ 新製品、新規事業領域品の開発を加速し、売上拡大、シェア獲得を図る。
  - ◆ 操作用スイッチの事業構造改革第1弾の完了により、収益体質の改善を図る。
  - ◆ 内製化、現地化の推進、業務の効率化等により、コストダウンを強力に実施する。

日本電産コパル電子株式会社

16

## 第3四半期決算ハイライト



単位 (百万円)	期初通期予想 (A)	3Q累計実績 (B)	進捗率 (B) / (A)
売上高	10,000	8,311	83.1%
営業利益	2,000	1,763	88.2%
営業利益率	20.0%	21.2%	---
経常利益	2,000	1,640	82.0%
当期利益	1,250	1,010	80.8%
一株利益(円)	178.57	144.38	80.8%

- 半導体パッケージ検査装置と検査治具が好調に推移し、期初予想に対して売上高・利益は8割を超える進捗率  
 ✓ 9ヶ月累計売上高は前年比29%増、営業利益は同34%増
- 次世代のパッケージ検査装置 & 治具の開発、太陽電池検査装置など新製品・新市場開拓を強化  
 ✓ 筋肉質な経営体制を再構築し、新製品開発に注力

日本電産リード株式会社

17

## 第3四半期決算ハイライト

### ■ 第3四半期 (累計) 業績

- ・売上高は前年並
- ・営業利益は通期予想を達成

#### ◆ 自動車部品は増収増益

軽自動車・小型車が好調

原価低減活動が収益向上に寄与

3Q後半からの客先急減産に対応し総原価低減活動を加速

#### ◆ 計測機器は横ばい、半導体は不振が継続

小工事・改造受注に注力

### ■ 今後の展望

- ◆ 自動車部品事業 **ベトナム工場の拡張** (新規受注、内製化拡大への対応)  
**環境・省エネ関連の重点開発** (制御部品への参入拡大)
- ◆ システム事業 (半導体装置 / 計測機器事業)  
**複合化ユニット開発** (精密位置決め、システム化技術活用の新事業)  
**エコ対応の機器装置を拡充** (計測装置、高精度組立機器)

日本電産トソク株式会社

18

## 第3四半期決算ハイライト

### ■売上

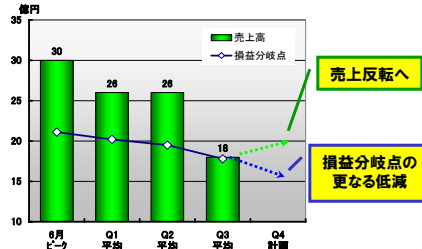
売上は経済環境の影響を受け、10月より悪化  
Q3売上はピーク時よりほぼ半減

### ■利益

売上半減にも拘わらず、Q3は黒字堅持

### ■施策～“逆風を、追い風にして、反転攻勢”

- 体質強化加速—売上半減でも黒字体質
  - ・国内事業所再編、海外事業所への製品移管
  - ・固定費の更なる削減
- 売上拡大—戦略製品を戦略市場へ
  - ・高信頼性FAN
    - テレコム/ネットワーク/サーバー分野へ
  - ・精密ステッピングモータ
    - ベトナム工場2009年上期  
開業に向けて準備完了



売上反転へ

損益分岐点の  
更なる低減



日本電産サーボ株式会社

19

# Nidec

-All for dreams

日本電産株式会社

### お問い合わせ先

日本電産株式会社 IR部  
 <TEL> 075-935-6140  
 <E-mail> ir@nidec.co.jp  
<http://www.nidec.co.jp/>

### 光ピックアップ事業の廃止に伴う財務諸表の組替えについて

(注) SFAS第144号「長期性資産の減損または処分の会計処理 (Accounting for the Impairment or Disposal of Long-Lived Assets)」に従って、非継続事業に関し、過年度の連結財務情報を一部組替再表示しております。

20

## 補足資料

### 事業区別の状況

精密小型モータ

- 1.HDDモータ
- 2.その他DCモータ
- 3.ファンモータ

中型モータ

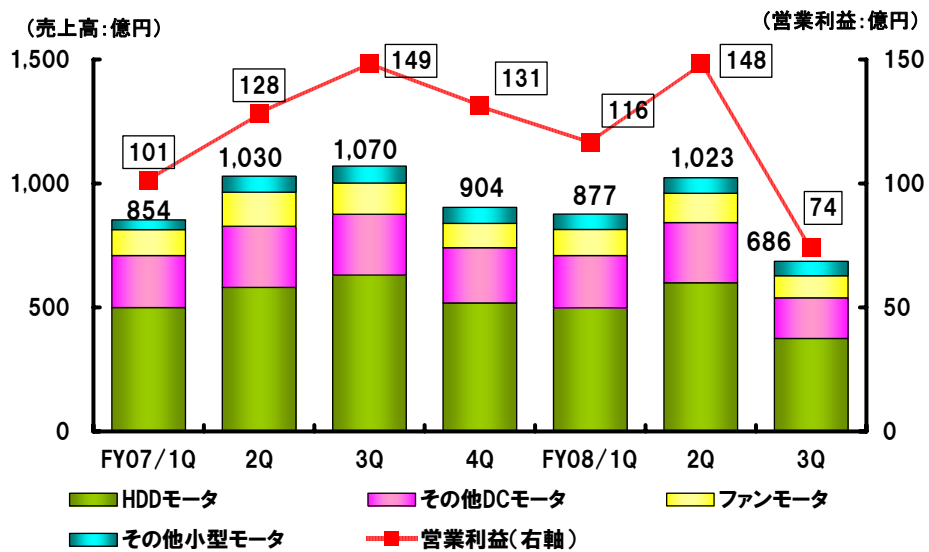
機器装置

電子・光学部品

その他

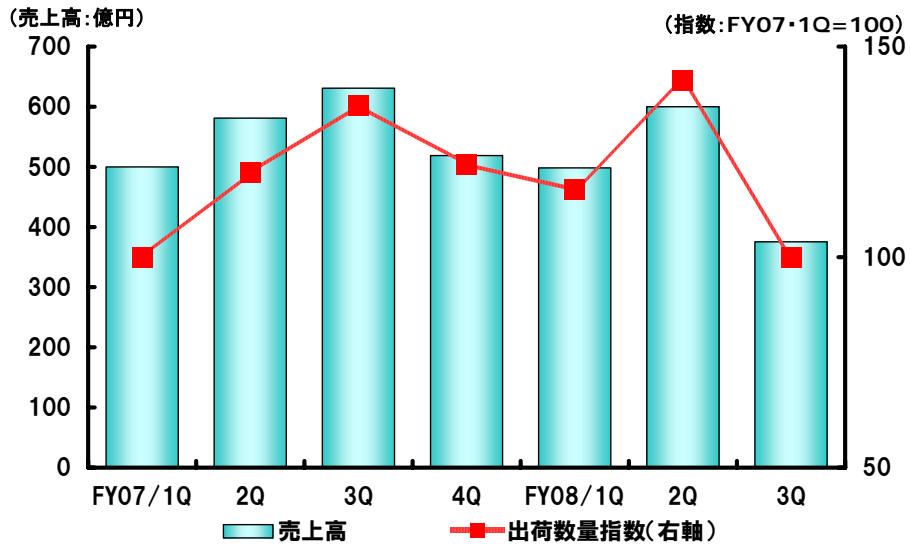
21

### <精密小型モータ>



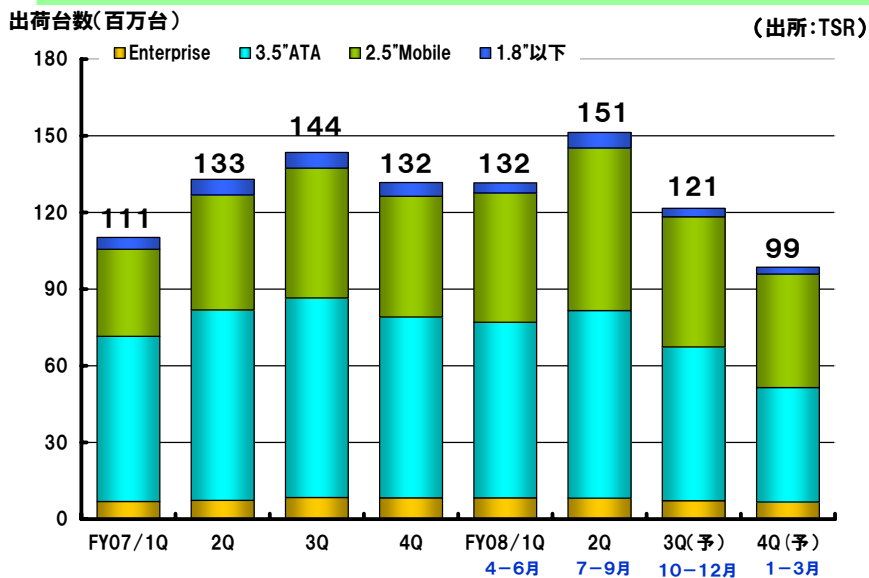
22

## 1.-① HDDモータの推移



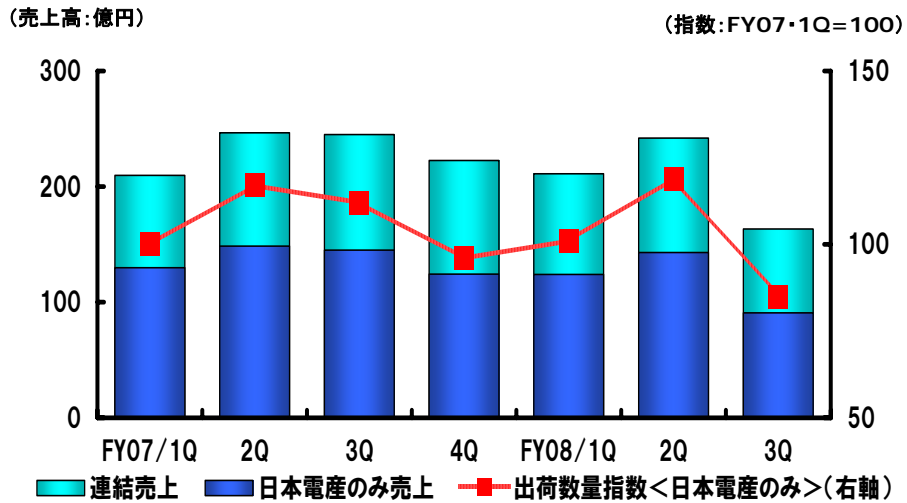
23

## 1.-② HDD市場見通し



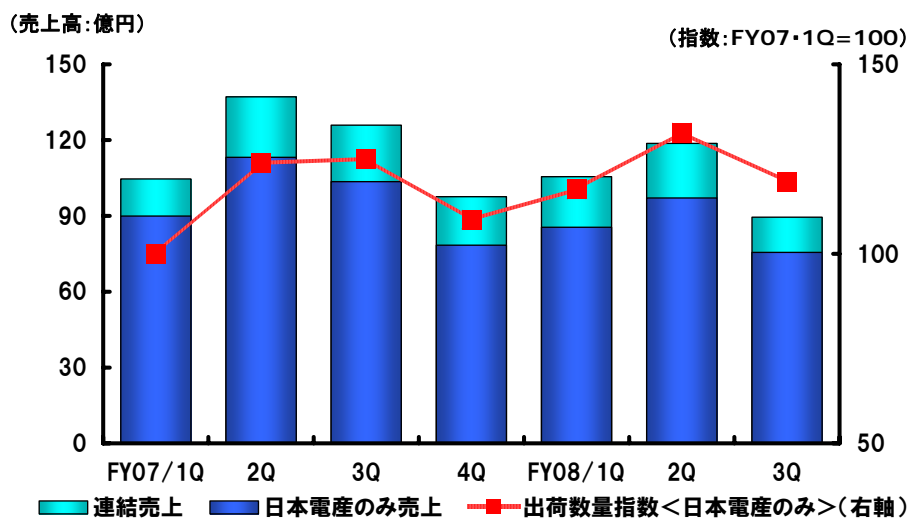
24

## 2. その他DCモータの推移



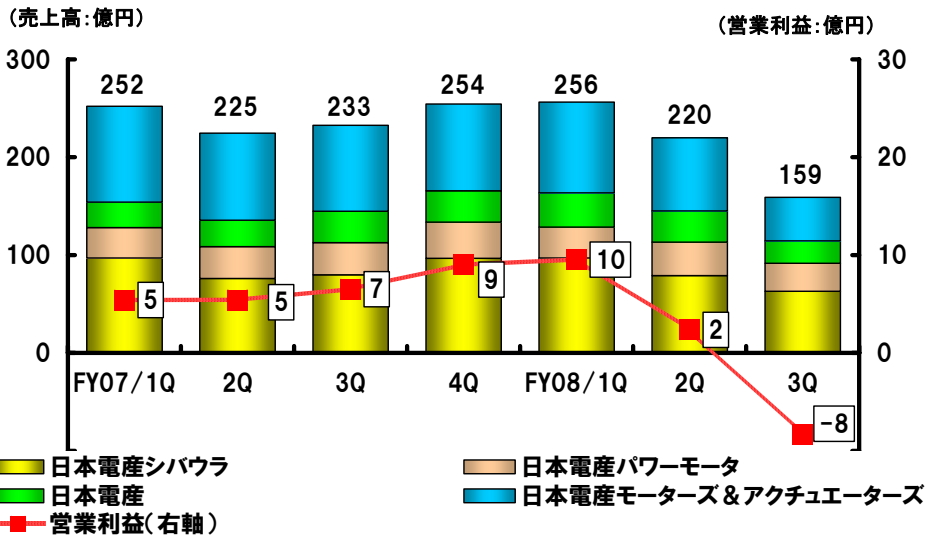
25

## 3. ファンモータの推移



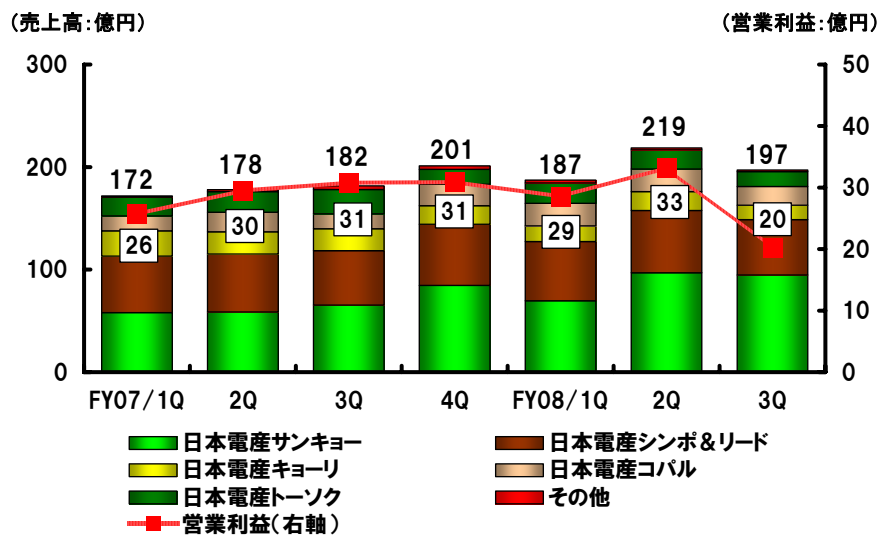
26

## < 中型モータ >



27

## < 機器装置 >



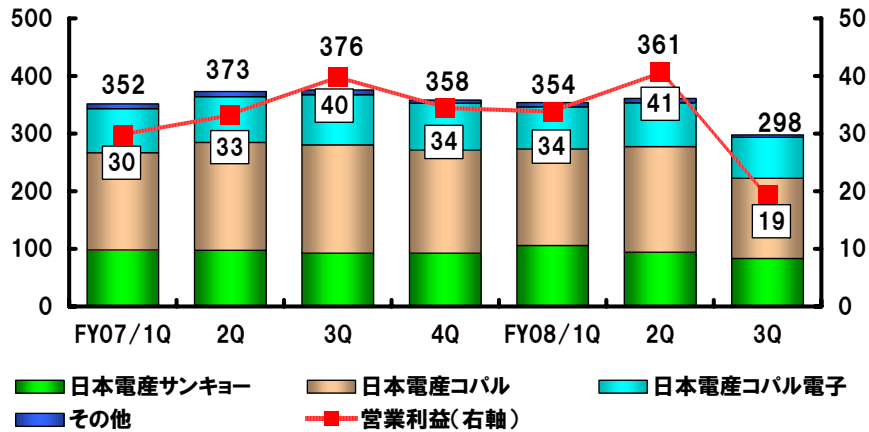
28

## <電子・光学部品>



(売上高:億円)

(営業利益:億円)



※20ページに記載の「光ピックアップ事業の廃止に伴う財務諸表の組替えについて」にご留意ください。

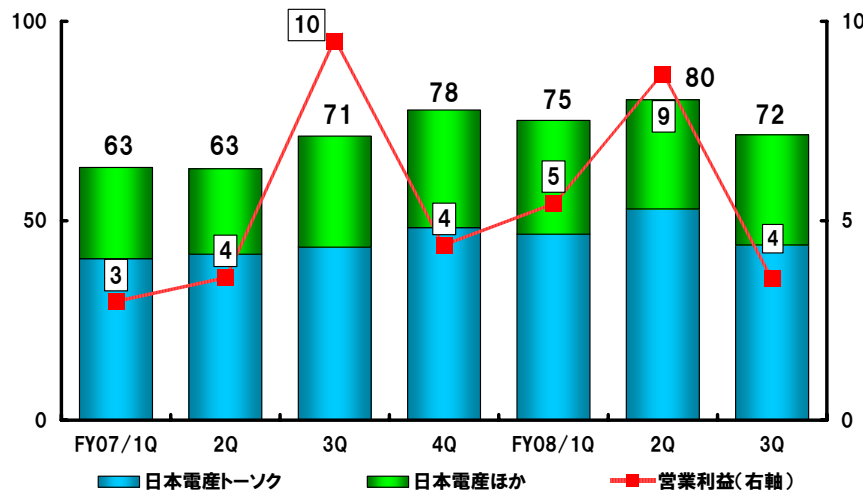
29

## <その他>



(売上高:億円)

(営業利益:億円)



30